

# リウマチ通信

Vol. 29

平成 30 年 1 月号

## 靴のお悩み ～おしゃれな靴がはきたい～

関節リウマチをお持ちの方の多くは足のトラブルをお持ちです。歩くと足の裏が痛い、当たって痛いなど・・・合う靴がないからと、冬でも厚手の靴下にサンダルを履かれている方もいらっしゃいます。

足の変形があるとなかなか既製品では対応できないことがあります。当院では医師の処方により治療用・更正用装具として足に合った靴を作成することができます。

しかし、オーダーメイドの靴を作成すると「デザインが野暮ったい」「足元が地味になる」といった声を聞くことがあります。

変形の程度に合わせて作製するため、どうしても足先を少し大きくするなどの調整が必要な場合がありますが、一昔前に比べてデザインや靴の色に種類は格段に増えました。

作製時には、どんな靴がお好みか、どんな靴にしたいのか、ご希望を聞かせていただき機能面を加えた上で提案させていただきます。ご希望のデザインの写真や実物を持参してくださるとより理想に近い靴を作製することができます。

( 文責 理学療法士 阿藤 めぐみ )



画像提供 有限会社 永野義肢

## 本物のバリアフリー温泉

最近、こんな本を見つけました。数年前、リウマチ通信 vol.5 でバリアフリーの温泉を紹介しましたが、この本はその記事をグレードアップしたような本です。リウマチ患者さんで温泉に行きたいけれど、歩くのが不便だからとか、車いす生活だからとあきらめていませんか？この本はそのような方の強い味方になってくれます。この本は著者のいうように施設だけがバリアフリーなのではなく、宿側の心もバリアフリーの温泉を紹介しています。その心意気に私は感動しました。いろいろな病気や加齢で身体が不自由になった方やそのご家族をお持ちの方も多いのではないのでしょうか。

そのような方には是非、本物の温泉に入れる喜びを感じていただきたいと思います。



( 文責 医師 大村 浩一郎 )